

平成20年度自治体国際協力促進事業(モデル事業)一覧

	自治体名	事業名	相手国・地域	事業内容
1	大仙市(秋田県)	国際アジア民族学会関連事業 国際理解・協力事業	中国・韓国・ベトナム・ラオス・カンボジア・タイ・台湾	有数の米どころである仙北平野を舞台に、稲作をテーマとした民族学会を開催し、その中で国際協力ワークショップを行い、住民の国際理解に寄与する。
2	茨城県	ラオス人民民主共和国における幼児教育支援プロジェクト【継続】	ラオス人民共和国	ラオス国の識字率向上に寄与するため、口授によって築いてきた幼児教育の指導方法を現地政府と協力し文書化し、現地指導者のための教本を作成する。 ・協同研究会での実施 ・研修員の受け入れ ・教本作成、出版
3	栃木県	カンボジア王国コンボン・チュナン州窯業支援事業【継続】	カンボジア王国 コンボンチュナン州	先の自治体国際協力専門家派遣事業により収集した調査結果をもとに、コンボンチュナン州における市場で通用する陶器を生産するための窯業技術を支援する。 ・窯業技術者派遣 ・高温焼成窯の築窯方法及び焼成技術指導
4	群馬県	アジア農業高校拠点校づくり事業	インドネシア	群馬県が有する高い農業技術や知識を効率的に移転させるため、インドネシアの高校の中から技術移転の拠点校を選定。拠点校から農業教諭を受け入れると共に県内農業高校教諭を拠点校に派遣し、現地での農業教育カリキュラムの作成を行う。 ・農業教諭の受け入れ ・農業教諭の派遣
5	神奈川県	水源林地域における森林保護事業【継続】 ～中国・遼寧省の森林環境保全について～	中国 遼寧省・韓国 京畿道	神奈川県と友好提携先である中国・遼寧省、韓国・京畿道3地域の水源林地域の現状を理解し、共通理解を基に、神奈川県から遼寧省に技術者を派遣し、技術移転を図る。 ・技術者の派遣
6	新潟県	モンゴルウランバートル市における道路改良協力事業	モンゴル ウランバートル市	ウランバートル市では、急激な都市化により自動車交通量が増大し、渋滞や交通事故の問題が多発している。この問題を緩和するため新潟県の有する道路改良・維持管理技術を持って都市整備向上に寄与する。 ・専門家の派遣 ・研修生の受け入れ ・報告会の開催
7	上越市(新潟県)	食の安全に向けた畜産技術向上支援事業	中国 吉林省 琿春市	中国国内外で食の安全が指摘される中、琿春市において飼育されている延辺黄牛にあった適切な肥育指導や肥育環境等について指導を行い、琿春市における畜産に関わる人材の育成と食の安全システムの構築に寄与する。 ・専門家の派遣
8	富山県	黄砂を対象とした広域的モニタリング体制の構築事業	韓国 江原道 忠清南道 ロシア 沿海地方、ハバロフスク地方 モンゴル ドルノゴビ	国内外の経済界・学界・自治体がネットワークを構築し、黄砂の実態や影響を把握するため広域的モニタリング体制の構築を図る。 ・3カ国6自治体への技術者派遣
9	富山県	北東アジア地域環境体験プログラム	韓国 忠清南道、江原道 中国 遼寧省、黒龍江省、江蘇省 ロシア 沿海地方、ハバロフスク地方	北東アジア地域の環境問題に対する取組みを実際に体験するプログラムを通じて、環境の現状や課題への認識を高め、北東アジア地域の経済・文化・社会システムの特徴を踏まえた取組みや行動を提案できる環境保全リーダーの育成を目的とする。 ・北東アジア地域体験プログラムの開催
10	石川県	中国江蘇省日本語・日本文化教育人材育成支援事業	中国 江蘇省	中国江蘇省の若手日本語教師を石川県に招き、ホームステイと組み合わせた日本語及び日本文化研修を実施し、日本語だけでなく日本文化や社会、習慣等に精通した精通した人材育成を図る。 ・研修生の受け入れ
11	京都府	ジャワ島地震被災伝統産地復興協力事業【継続】	インドネシア ジョクジャカルタ特別区	ジャワ島地震で被害のあった伝統産地復興のため、地元産業及び街並みの復興を目的に、事業推進者の受入・専門家の派遣を通じ被災した伝統工芸産地の経済復興を図る。 ・事業推進者の受け入れ ・専門家の派遣 ・現地ワークショップの開催 ・市場開拓展示会 ・復興協力ワークショップの開催
12	京都府	中国陝西省における環境教育人材育成事業	中国 陝西省	中国の環境問題は深刻さを増しているが、環境教育は日本と比べ遅れており、住民の環境意識は低い状況にある。そこで常日頃から森林の大切さ等について学習している高校生を環境教育ファシリテーターとして中国に派遣し、地元学生及び保護者を対象とした環境教育に関するイベントを開催し、地元住民の環境意識の向上に寄与する。 ・高校生の派遣

	自治体名	事業名	相手国・地域	事業内容
13	大阪府	アジア環境・防災ネットワーク事業	中国 上海市	アジア主要都市サミットの成果を活用しアジアの調和ある発展と快適な都市環境の実現に向け、環境や防災などの諸課題を解決してきた大阪の先進技術の移転を目指す。 ・研修生の受入れ
14	大阪府	中国江蘇省に対する廃棄物処理技術等研修事業【継続】	中国 江蘇省	府内の民間リサイクル施設等の技術インフラを活用した研修員受入を実施し、廃棄物問題の克服に向けた取組の支援を行う。 ・研修生の受入れ
15	兵庫県	コウノトリ国際学術研究事業【継続】 -国内繁殖コウノトリのロシアへの導入-	ロシア ハバロフスク	ロシアではコウノトリが絶滅の危機に瀕していることから、兵庫県の持つコウノトリの飼育・繁殖等に関する技術協力及び兵庫県からロシアへコウノトリの導入を行いコウノトリの個体数の回復に努める。 ・研究者の派遣 ・職員の受入 ・事業PRに係る経費
16	和歌山県	和歌山県・山東省環境技術協力事業	中国 山東省	急激な経済発展により大気及び水質の状態が深刻化している中国山東省に対し、和歌山県が有している先進的な技術指導を産官学一体となり実施する。 ・専門家の派遣 ・技術者の受入れ
17	鳥取県	モンゴル中央県医療協力事業	モンゴル モンゴル中央県	モンゴルの医療状況及び入院患者への食事療法の改善を目的に、医師及び栄養士をモンゴルに派遣する。 ・専門家の派遣
18	松江市(島根県)	銀川市水道技術協力事業【継続】	中国 寧夏回族自治区 銀川市	中国寧夏回族自治区銀川市の課題である地表水の飲料水への利用技術について技術協力を行う。 ・技術者の受入れ ・専門家の派遣
19	広島県	カンボジア農村地域の小学校における保健活動活性化プロジェクト	カンボジア	広島県から保健医療の専門家を派遣し、現地の学校における児童の健康管理意識及び能力の向上を目的に、児童の成長に係るデータの活用方法について指導を行う。 ・専門家の派遣 ・電力確保のため太陽光発電を設置
20	(財)広島平和文化センター	青少年国際協力ボランティアリーダー養成事業(青少年国際交流・協カスタディーツアー)	バングラデシュ	青少年をバングラデシュに派遣し、日本のNGOによる国際協力活動の実情について学ぶツアーを実施し、帰国後の国際協力ボランティア活動への参加を支援し、国際協力のリーダーとなる人材を育成する。 ・スタディーツアーの開催 ・事後研修の実施
21	宇部市(山口県)	フィリピン共和国サンタロサ市における「宇部方式」の精神を生かした環境改善システム研修事業	フィリピンサンタロサ市	公害問題を克服した宇部市の経験及び技術をサンタロサ市の環境行政官、企業、学識者及び住民代表者に伝え、同市の環境改善システムの構築に寄与する。 ・研修生の受入れ
22	徳島市(徳島県)	日本庭園(サギノー徳島友好庭園)の維持管理向上のための造園技術協力事業	アメリカ ミシガン州 サギノー市	サギノー市で日本庭園の維持管理に携わるスタッフに対し、日本の造園技術及び日本庭園の美的構築についての技術指導を行い、現地スタッフの日本庭園の維持・管理技術の向上を図る。 ・専門家の派遣
23	(財)愛媛県国際交流協会	農家所得向上に向けた経営基盤整備事業	スリランカ民主社会主義共和国	相手国が目指す農家所得向上を図るためには、農産物栽培育成に関する技術支援に加え、農家経営に関する知識提供が必要であることから相手国の生産者組織の育成に貢献する。 ・機器整備 ・技術指導
24	北九州市(福岡県) (財)北九州国際交流協会	タイ地方自治体における環境人材育成事業	タイ チョンブリ県 シーラチャ市	タイでは地方分権の推進に伴い、廃棄物処理業務についても地方自治体へ移管された。そのため北九州市がこれまでに蓄積した技術協力をを行い、相手地域の廃棄物処理能力の向上に寄与する。 ・現地調査の実施 ・研修生の受入れ ・ワークショップの開催
25	(財)福岡県国際交流センター	フィリピン・日本の舞台技術者の人材育成事業	フィリピン	フィリピン舞台技術プロ集団(SAF)と協働して福岡とフィリピンの舞台技術者がお互いの技術を補完することで、舞台技術者の人材育成を目指す。 ・研修員の受入れ